〒943-0119　上越市大字下池部 707 番地　Tel: 025-523-2404　E-mail: yushi@jorne.or.jp

若鷹のごと 翔りゆけ

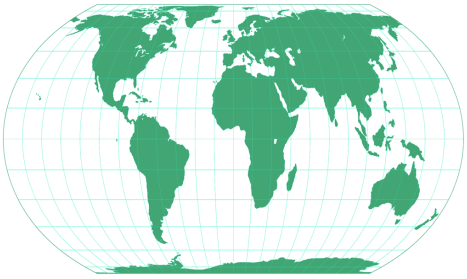
雄志中学校だより 令和 8 年 11 月号

雄志中 HP

地図から見える世界 ～見え方は一つではない～

校長　黒田　陽子

私たちが普段目にしている世界地図。実は、地図の描き方によって、国や大陸の大きさ、位置関係の印象が大きく変わることを知っていますか。



最近、実際の面積をより正確に表す「イコールアース図法」が注目されています。これまで学校などでよく使われてきたメルカトル図法は、角度や方位を正しく表すことに優れていますが、高緯度になるほど面積が大きく描かれます。一方、モルワイデ図法やイコールアース図法は、面積の比率を正しく表す正積図法です。特にイコールアース図法は、面積の正確さを保ちながら、大陸の形もできるだけ自然に見えるよう工夫されています。

では、どの地図が正しいのでしょうか。実は、どれか一つだけが正しいというわけではありません。航海で方向を知りたいとき、国や大陸の面積を比較したいときなど、**地図は目的に応じて使い分けることが大切**です。

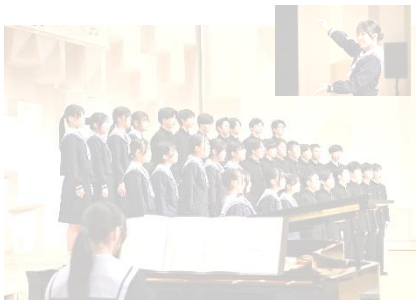
また、**世界地図は、どこを中心に置くかによっても見え方が変わります。**日本でよく見る世界地図は日本を中心に描かれていますが、イギリスのグリニッジ天文台を通る経度０度を中心にすると、大西洋が中央に位置し、日本は地図の右端近くに移動します。普段見慣れている地図とは、ずいぶん違った印象になります。（日本は極東にあることがよくわかります。）

このことは、私たちの日常生活にも通じています。目の前に見えているものが、必ずしもすべてではありません。見た目や一つの情報だけで判断すると、本当の姿を見誤ることがあります。大切なのは、**何のための情報なのかを考え、複数の視点から確かめ、自分自身で判断することです。**また、**その判断のよりどころとなる自分の価値観や考え方が、本当に正しいのか、偏ったものになっていないかを、常に見直していくことが大切です。**

インターネットや SNS を通じて、毎日たくさんの情報に触れている皆さん。目にした情報をそのまま信じるのではなく、「本当にそうなのだろうか」「別の見方はないだろうか」と考え、自分自身の考え方についても、ときには立ち止まって振り返ってみてほしいと思います。見方を変えると、今まで気付かなかったことが見えてくるかもしれません。

音楽祭（10月23日）　「団結～歌声がつなぐ、僕らの心～」

学校運営協議会委員や町内会長の皆様をはじめとするご来賓、保護者ご参加のもと、今年度も音楽祭を高田城址公園オーレンプラザで行いました。合唱の部では、どの学級も練習の成果を発揮し、会場いっぱいに「感動の花」を次々と咲かせてくれました。力強い太鼓部の演奏、会場を沸かせてくれた吹奏楽部の演奏も聴きごたえ、見ごたえのあるものでした。牧中学校の生徒・職員の皆様からも「手紙～拝啓　十五の君へ～」を発表していただきました。会場が豊かな音楽に包まれ、雄志中、牧中の全校生徒、保護者、ご来賓、教職員でかけがえのない時間を過ごすことができました。ご来場いただいた皆様に心より感謝申し上げます。


地域の皆様に活動を披露しました！（JA まつり、高士地区敬老会）

10 月 24 日に行われた JA まつりに吹奏楽部と太鼓部が参加し、活動を披露しました。11 月 1 日には、高士地区敬老会で吹奏楽部（１，２年生）が活動を披露しました。上越市では休日の部活動がなくなったことにより、生徒の活動を地域の皆様にで披露する機会が少なくなっています。今回は戸野目地区と高士地区で生徒たちの活動をご覧いただくことができました。



今年も秋の味覚 「さつまいも」が実りました！

今年も下池部地域の方から畑をお借りし、さつまいもを育ててきました。春に地域の方に耕耘作業をしていただき、その後、定植作業は特別支援学級の自立活動で行いました。

先日、すべてのさつまいもを収穫しました。今年もたくさんの収穫があり、全校生徒にふるまわれました。地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

＜１２月の予定＞

２日（水）生徒会役員選挙立会演説会、投票
３日（木）生徒会役員選挙決選投票
７日（月）３年生
「命・きずなを考える講座」
８日（火）牧中生徒との交流授業
学校説明会
16 日（水）～18 日（金）　期末面談
21 日（月）２年生
韓国とのオンライン授業
23 日（水）　終業式